

# パイロクリア<sup>®</sup> パイロペア<sup>®</sup>

パイロクリアは、建築用として通常使用されているフロート板ガラスに特殊なエッジ加工と超強化処理を加えた防火設備、特定防火設備用の耐熱強化ガラスです。ワイヤレス防火ガラスとして、安全で明るく開放的な空間を実現し、豊富なバリエーションを品揃えています。

## 特長

### 1 ワイヤレス

パイロクリアは、建築用板ガラスとして使用されているフロート板ガラスを加工したワイヤレス防火ガラスです。網のないクリアな視界と自然な色調が得られます。

### 2 高強度

パイロクリアの強度はJIS R 3206の強化ガラスに適合します。強度はフロート板ガラスの6倍以上、一般の強化ガラスの2倍以上も有しています。

ガラス製品分類の適用(強化ガラス及び安全ガラスに該当)

JIS	強化ガラス JIS R 3206 Ⅲ類に適合
耐風圧設計	建設省告示第1458号など強化ガラスと同等の品種別係数3.5に該当
安全設計指針	建設省S61年5月通達「開口部の安全設計指針」の安全ガラスに該当

### 3 安全ガラス

パイロクリアは国内外で規定する安全ガラスに適合します。万一破損した場合でも、小さな破片になりますので、火災時のみでなく、日常の人体衝突や地震などの際も安全です。

### 4 豊富なバリエーション

パイロクリアは、透明・熱線反射・高性能熱線反射の3タイプのバリエーションを揃えています。

※製品詳細は弊社HPをご参照ください。

(<https://glass-wonderland.jp/product/series/pyroclear/>)

## マーク表示

外観上、通常の板ガラスと区別するため、コーナー部、1カ所に所定のマークを表示しています。



## 用途



1 防火設備  
防火戸メーカー各社が認定を取得した防火設備用ガラス。



2 特定防火設備(ビル)  
防火戸メーカー各社が認定を取得した特定防火設備用ガラス。



3 危険物を取り扱うガソリンスタンドなどの防火設備。  
※イメージ写真

## 部位



1 ワイヤレスの外観が求められる部位。



2 ワイヤレスの内観が求められる部位。



3 防火性能に加えて、「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」によって、安全ガラスの使用が求められている建築物。特に人体衝突のおそれの高いドアやその周辺部。

透視の比較



パイロクリア6.5ミリ 網入板ガラス6.8ミリ

破損状況



パイロクリアの破片

マーク表示

パイロペアは、外観上、通常の板ガラスと区別するため、コーナー部の1カ所に所定のマークを表示しています。



●防火設備用パイロクリア品種表

品 種	素 板	色調・パターン	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)*2	最小寸法(mm)
パイロクリア	フロント板ガラス	クリア(透明)	5	2,400×1,200	300×200
			6.5*1	2,400×2,000	
			8	3,000×2,400	
			10		
	熱線反射ガラス(レフライト)	S(シルバー系)	8	3,000×2,330	
			10	3,000×2,310	
12			3,000×2,230		
高性能熱線反射ガラス(レフシャイン)*3	SS8(シルバー系) SS20(シルバー系) SGY32(シルバー系) TS30(ブルー系) TBL35(ブルー系)		8	3,000×2,400	900×500
			10		
			12		
			12		

\*1 耐熱強化ガラス限定の板厚です。

\*2 防火戸メーカー各社が認定を取得した個別認定防火設備向けについては、認定を取得した寸法が最大寸法となります。

\*3 レフシャインの色調についてはP.109をご参照願います。

※非常用出入口、代替開口部としては5ミリ厚以下が一般的に認められています。 ※パイロクリアは矩形品以外に異形品の製造が可能です。ご検討にあたってはお問い合わせください。 ※パイロクリアで構成した複層ガラス・合わせガラスも製造できます。但し、パイロクリアは室内側にご使用ください。 ※上記以外の仕様についてはお問い合わせください。

●防火設備用パイロペア品種表

上記のパイロクリア品種表に準じます。なお、防火戸メーカー各社が認定を取得した個別認定防火設備向けについては、認定を取得した寸法が最大寸法となります。

パイロクリア入防火設備 各社認定一覧は、弊社ホームページをご覧ください。(https://glass-wonderland.jp/product/pyropair/)

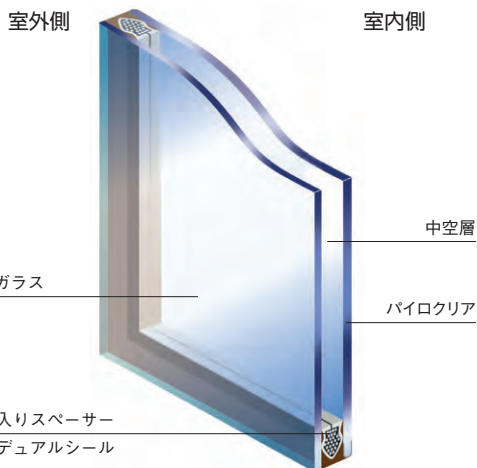
●特定防火設備用パイロクリア品種表

品 種	素板ガラス	色・パター ン	呼び厚さ(ミリ)*1	最大寸法(mm)
パイロクリア	フロント板ガラス	クリア(透明)	8 (10) (12)	防火戸メーカー各社が認定を取得している寸法によります*2

\*1 特定防火設備用パイロクリアはクリア(透明)に限定され、8ミリ厚を標準としています。

\*2 最大寸法は、認定取得した認定事例に合わせたものです。特定防火設備は、防火戸メーカー各社が個々のサッシと専用のパイロクリアを組み合わせて、独自の施工法により個別に認定を取得しています。ご使用の際は、サッシとガラス一体での組み合わせとなります。また、認定を取得した寸法が最大寸法となります。

パイロクリア入特定防火設備 各社認定一覧は、P.202・P.203をご覧ください(EA-○○○○が認定番号です)。(https://glass-wonderland.jp/product/pyroclear/)



耐熱強化複層ガラス パイロペア

耐熱強化ガラスパイロクリアで構成する複層ガラスです。パイロクリアは同じ防火用途として使用する網入板ガラスに比べて大幅に強度が向上します。そのため室外からの加撃物、衝撃物、飛来物に対して、室外側ガラスが破損した場合でもパイロクリアは破損しにくいので安全です。また室内からの人体衝突に対しても高い安全性を示します。耐風圧性能においても、パイロクリアに多くの風圧を分担させるガラス構成にすることで高い耐風圧強度\*を得ることが可能です。ワイヤレスの外観が得られるだけでなく、錆割れの心配がなく熱割れも発生しにくい防火複層ガラスです。

※パイロクリアは強化ガラスよりも高い強度を有していますが、耐風圧強度上は強化ガラスと同等に扱われます。

※設計・施工・使用上に関するご注意はP.167・P.168をご参照願います。



●シティータワー札幌大通(北海道)  
設計: 日建設計パイロクリア